



令和8年度

園だより



文京区立根津幼稚園

心地よい季節の中で

園長 小島 喜代美

新緑の美しい季節となりました。入園・進級から3週間となり、新しい生活にも少しずつ慣れてきています。

入園式翌日には、5歳児ほし組が「お助けマン」として、身支度の仕方を教え、遊びはじめも一緒に関わりました。少しずつ園生活に慣れてきた3歳児りす組は、朝の身支度を自分からするようになってきています。保育室では、先生が笑顔で見守ったり声を掛けたりする中で、自分のしたい遊具を使って遊ぶ姿が見られるようになってきました。また、5歳児ほし組と一緒に園庭探検をして、園庭の遊具の使い方を教えてもらいました。砂場やすべり台など、少しずつ遊びの場が広がってきています。優しく手をつないだり、声を掛けたりしながら歩くほし組の姿に成長を感じました。



お助けマン ほし組がりす組のお手伝い

4歳児はな組では、新しい保育室にある遊具を使ったり遊びの場づくりを楽しんだりしています。また、戸外で遊ぶことも大好きな子どもたちは、はな組になって使えるようになった乗り物やジャングルジムにもチャレンジすることを楽しんでいます。



ほし組とりす組で園庭探検

5歳児ほし組は、4名の子どもたちが幼稚園の最高学年として、毎日のお休み調べや水やり、モルモットの「ちょみちゃん」のお世話などの当番活動を行っています。ほし組になり、こいのぼり作りや大きな木を描く活動など、少ない人数でも友達と相談したり協力したりして進める活動も大切にしています。また、ほし組では、4月中旬に根津神社のつつじ祭り、下旬には東大三四郎池に出掛けました。春の心地よさを感じながら、地域の自然を満喫してきました。



根津神社のつつじ祭りへ 5歳児

5月は、さらに心地よい季節です。園内では、砂場で砂や水を使った遊びの楽しさや解放感を味わえるようにしていきます。また、畑やプランターで栽培物を育てるなど自然と関わる中で、様々な発見を楽しめるようにします。そして、幼児期にしかできない体験として、全園での六義園・六義公園運動場への親子遠足も計画しています。六義園内でのウォークラリーや六義公園運動場でのお弁当や学級での活動など、親子で一緒に楽しいひと時を過ごしましょう。

地域の環境に恵まれた根津幼稚園。様々な体験を通して、「見たり」「聞いたり」「触れたり」しながら、子どもたちに豊かな心を育てていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



こいのぼり作り 3歳児



新しい遊具にチャレンジ 4歳児



乗り物のイメージで 4歳児



折り紙であやめ作り 5歳児



絵本を楽しみに見ている 3歳児



砂場での遊び 3歳児



友達とお店屋さん 4歳児



東大三四郎池へ 5歳児